

パーパス(存在意義)

より良い習慣づくりで、
人々の毎日に貢献する
(ReDesign)

経営戦略 「Vision2030」

アジアを中心に習慣づくりを
通じた社会価値・経済価値の
創出(企業価値の向上)

健康経営で目指す姿

従業員の健康行動を習慣化す
ことで、パーパスを実践し、
社会へ貢献する

人事戦略における 従業員の健康課題

人と組織の活力を生み出す
3つのテーマ

人的資本の価値向上

一人ひとりの心身の不調に
対する**予防行動の深化**

戦略を実行する組織力強化

従業員の健康習慣、特に予
防歯科活動の定着に向けた
組織的取り組みの強化

個と組織の力を引き出す環境

医療や健康に関する知識や
行動を促す**継続的学習環境
の整備**

健康経営課題に対する 健康投資(GENKIアクション)

健康管理の深化

健診事後措置/特定保健指導

がん検診・精密検査

ストレスチェック・従業員意識
行動調査の利活用

健康行動の習慣化

予防歯科促進
(歯科健診・プロケア*1)

健康行動を促す職場環境の
整備(食事・運動)

GENKIナビ*2を活用した
習慣化の実践

ヘルスリテラシー向上

オーラルヘルスケア教育

ライフキャリアの両立支援

年代別健康セミナー

従業員の意識・行動の 変容に関する指標

適切な受診行動が
とれる従業員の増加

GENKIナビ*2の
活用率向上

健康教育の
理解度向上

KGI(2030年) 人材への投資による 企業価値向上の実現

EBITDA

グループ人件費

2030年度
目標

1.1

2025年
実績

0.87

健康関連の 重点的な目標値(2027年)

健康で安定的に就業できる状態の向上
アブセンティーズム
1.1%未満

従業員自身のオーラルヘルスケア実践
歯科健診受診率
100%

会社と仕事へのポジティブな意識
従業員エンゲージメント
75%以上

人的資本価値、収益力強靱化
に寄与する3指標を設定

*1 歯科専門家による予防歯科

*2 「見える化」「セルフチェック」「楽しい健康づくり」をコンセプトに開発された、PCやスマートフォンから利用できる健康管理システム